

(様式3)

事業所名 グループホームめぐり河野

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 9 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	運営推進委員会の皆様のご協力のもと、夜間を想定した訓練を実施できた。また消防士から具体的な実施指導を受けた。その場限りではなく利用者が避難できる方法を全職員が身につける事、総評等で頂いたアドバイス等を今後活かすこと。	地域との協力体制を築き、災害に応じた確実な避難誘導ができる。	地震・水害などの災害を想定し、地域との協力体制のもと指定の避難場所迄の避難誘導の実施等、年間を通じ訓練を実践し、確実な避難誘導ができる取り組みを行う。	12ヶ月
2	49	ご利用者一人ひとりが戸外に出て散歩等を楽しめるような、個別の支援ができるように工夫する事。	個別に、日常的な外出支援を行い、その人らしく生き生きとした生活を送ることができる。	短時間でも戸外に出る機会をつくる。気分転換やストレス発散が出来、気持ちよく過ごして頂けるよう取り組む。	6カ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。